

はごろも日和

那覇ゆい病院 広報誌 Vol.12 夏号

第23回沖縄県慢性期医療協会研究発表会

沖縄県内の慢性期病院24施設で構成される沖縄県慢性期医療協会主催による第23回沖縄県慢性期医療研究発表会が宜野湾市民会館で開催されました。今回は「慢性期医療を極める～匠の技とチーム医療の融合～」と題され、同年7月より新会長に就任した当院玉城仁院長の開会あいさつから始まり、日本慢性期医療協会の井川誠一郎副会長を迎えて「高齢者救急・連携についての大阪での取り組み」と題した特別公演も実施されました。沖縄県の慢性期医療を担う23施設から診療や看護での取り組み、患者・家族支援の実践等についての発表が行われ、慢性期医療の質向上に向けた活発な意見交換がなされました。本研究発表会を通じて、慢性期医療における専門性の深化とチーム医療の重要性を改めて共有する貴重な機会となりました。

当院からは外来・病棟・リハビリから10演題の発表を行いました

- 1.業務拡大に伴うシミュレーション導入の効果と課題
- 2.医師クラークの介入による診療報酬算定率の変化～特定疾患療養管理料に焦点を当てて～
- 3.レクリエーション活動がもたらす認知症患者の生活リズムと心理面の改善
- 4.褥瘡回診への参加による介護士のケア意識の容容と看護師との連携強化
- 5.療養型病棟における身体拘束最小化の取り組み～身体拘束判断支援フローチャートの有効性と課題～
- 6.おむつ交換回数変更による職員の負担軽減と業務への影響～療養病棟における排泄ケアの見直し～
- 7.口腔ケア用品の適切な選択と使用方法の共有によるケアの質向上
8. COPD短期教育入院モデルの構築と実践報告～地域に広げる新たな自立支援モデル～
9. MediVRカグラを使用したTUGの変化について
- 10.医療機器の共同利用：CTおよびMRIの事例



担当医
一覧

院長
玉城 仁
呼吸器内科・内科

副院長
玉城 清嗣
内科

玉城 静
内科

山城 信
呼吸器内科・内科

田端 一彦
内科

伊敷 哲也
循環器内科

知念 徹治
内科

嘉陽 宗史
外科

山城 敏光
整形外科

仲宗根 栄作
整形外科

山城 哲
内科

照屋 理子
糖尿病内科

崎原 みち代
糖尿病内科

外来診療日程表

		月	火	水	木	金	土
内科	午前	玉城仁 玉城静 山城信 田端一彦 玉城清嗣	玉城清嗣 山城信 田端一彦	玉城仁 玉城静 伊敷哲也 崎原みち代	玉城清嗣 山城信 田端一彦 山城哲	玉城清嗣 玉城 静 田端一彦 照屋理子	玉城仁 (第5土曜休診) 玉城清嗣 玉城静 山城信 田端一彦 (第1.3土曜)
	午後	玉城清嗣 玉城静 山城信	玉城仁 玉城静 田端一彦	玉城清嗣 玉城静 山城信	玉城静 田端一彦 崎原みち代	玉城仁 (15:00まで) 山城信 田端一彦 (第2.4.5金曜) 山城 哲 玉城 静 (第1.3金曜)	休診
呼吸器内科	午前	玉城仁	山城信	玉城仁	山城信		玉城仁 山城信
	午後	山城信	玉城仁	山城信		玉城仁 (15:00まで) 山城信	休診
循環器内科	午前	田端一彦		伊敷哲也	田端一彦	田端一彦	田端一彦 (第1.3土曜)
	午後		田端一彦		田端一彦	田端一彦 (第2.4.5金曜)	休診
外科	午前						山城敏光 (月1回)
	午後		嘉陽宗史		嘉陽宗史(隔週) 山城敏光(隔週)		
整形外科	午前		仲宗根栄作			仲宗根栄作	那覇市立病院 (第2.4土曜)
	午後	仲宗根栄作		仲宗根栄作			
内視鏡	午前	毎週					月1回
	午後				月2回		
糖尿病	午前			崎原 みち代		照屋理子	
	午後				崎原 みち代		



医療法人
はごろも会 那覇ゆい病院

〒902-0061 沖縄県那覇市古島1丁目22-1
電話：098-885-3333
FAX：098-885-3338
HP：http://www.hagoromo.or.jp/



地域包括ケア病棟のご紹介

当院の地域包括ケア病棟では、急性期治療を終えた患者さまが安心して在宅や施設へ移行できるよう、多職種が連携して支援を行っております。医師・看護師をはじめ、リハスタッフ、医療ソーシャルワーカー、管理栄養士などがチームとなり、患者さま一人ひとりの生活背景や希望を大切にケアを提供しています。

病棟では、日常生活動作（ADL）の向上や退院後の生活を見据えたリハビリテーションを積極的に行い、安心して自宅生活へ戻れるようサポートしています。また、退院支援では、ご家族や地域の訪問看護・介護事業所と連携し、切れ目のない支援体制を整えています。

今後も「地域に信頼され、必要とされる病院」を目指し、患者さまが住み慣れた地域でその人らしい生活を続けられるよう地域包括ケア病棟としての役割を果たしてまいります。



総合病院への検査集中による「長い待ち時間」や「地域による医療格差」といった課題を解決するため、私達は「MRI・CT」医療機器共同利用を推進しています。この取り組みにより、患者様は近隣のMRI・CT検査を迅速に受けることができます。遠方の病院へ行く必要がなくなり、移動や待ち時間、費用の負担を大幅に軽減しながら、検査を受けることができます。安心して検査を受けるため、早期発見・早期治療にも繋がります。また、当院では頭部・腹部・整形外科領域など、あらゆる診療科の精密検査に対応可能です。この新しい連携のかたちで、地域の医療の質を共に向上させてまいります。那覇ゆい病院のホームページには、お気軽にお問い合わせください。



「スピーディかつ丁寧な業務を心掛けています」

MRI共同利用のお知らせ

訪問看護 をご存じですか？

「訪問看護さんが来てくださるし、24時間つながっているのだから安心して過ごせる。もっと早く知っていたかった。」これは実際に利用者さまからいただいたお言葉です。那覇ゆい病院には、同法人内に在宅療養を支援する訪問看護事業所があります。病気が障害をお持ちの方が安心して生活できるよう、看護師がご自宅へ訪問し、健康管理や医療処置、療養相談などを行っています。また、24時間連絡体制を整えており、体調の変化や不安なことがあった際にも相談が可能です。外来通院中や退院後の生活に不安のある方、ご家族の介護負担にお悩みの方も、お気軽にご相談ください。利用者様からいただいた「もっと早く知っていたかった」という言葉は、私たちにとって大きな励みとなり、これからも地域の皆様に訪問看護を身近な支援として知っていただけるよう情報発信に努め、「自宅で安心して暮らし続けたい」という思いに寄り添いながら在宅療養を支えてまいります。



スポーツ呼吸外来を新設しました

運動中、または運動後に

- ・「ヒュー」、「ゼーゼー」と音がする、
- ・息が苦しい
- ・息が吸えない

などの症状から本来のパフォーマンスを発揮できない方は意外と多く、適切な治療が受けられない場合も少なくありません。当院では呼吸器の問題に悩まされているアスリートに適切な医療を提供いたします。

■診療について

対象：中学生以上でスポーツ中、または終了後に呼吸器症状がある方

外来日：毎週月曜日（祝祭日を除く）17時
※完全予約制

費用：保険診療の範囲で行います



医師を支え、患者に寄り添うサポーター



当院では医師がより安心して診療に集中できるよう医師クラークが医師のサポート業務を行っております。外来・病棟クラークに分かれており、外来クラークは、診察時のカルテ入力や診断書・紹介状などの文書作成補助、検査や処方の方のオーダー補助などを行い、病棟クラークは入院・検査の手続き、電話対応、書類の整理や他部署との連携など患者さんの入院生活を支える業務を担っています。また、クラークは患者さんへの対応も大切にしており、診察の流れや検査のご案内、書類のお渡しなど丁寧に行えるよう日々の業務に努めています。医療チームの一員として笑顔と細やかな心配りを心がけ患者さんを支えよりよい医療提供に貢献して参ります。



「島にんじんと里芋の和風ポタージュスープ」

冬が旬の島にんじんを使ったレシピをご紹介します♪
島にんじんはカロテンがたっぷりで風邪予防にピッタリ！
里芋の自然なとろみを生かした味噌仕立てのポタージュスープです。

管理栄養士監修

はごろもシビ

○材料（2人分）

- ・島にんじん 1本（100g）
- ・里芋（中サイズ） 3個（150g）
- ・玉ねぎ 1/4個（50g）
- ・バター 8g
- ・だし汁 1カップ（200ml）
- ・白みそ 大さじ1（18g）
- ・牛乳 1カップ（200ml）
- ・塩 少々



○作り方

- 1) 島にんじん、里芋、玉ねぎをそれぞれ薄切りにする。
- 2) 鍋に弱火でバターを熱し、玉ねぎがしんなりするまで炒める。
- 3) 島にんじん、里芋を加え2分ほど炒める。
- 4) だし汁を加え、蓋をして具材がやわらかくなるまで10～15分程煮る。
鍋の火を止め、白みそを加える。
- 5) 粗熱がとれたら鍋の具材をミキサーにかけなめらかにする（ブレンダーでもOK）。
- 6) を鍋に戻し、牛乳を加えて弱火で温める。塩で味を整えれば完成。

